

令和5年度 第3回八幡地域協議会会議録

日 時 令和5年9月28日(木) 午後6時30分～午後8時00分
場 所 八幡タウンセンター 第3・第4会議室
出席委員 13名
1号委員 池田 義則 土井 礼子 池田 洋 小松 茂
佐藤 良平 後藤 正一 阿部 彩人 池田 修
加藤 隆子 御船 浩弥 小野 良文
2号委員 池田 満好 信夫 効次
欠席委員 1名
1号委員 佐々木慶則

(事務局) 八幡総合支所長 池田 裕子 支所長補佐 加藤 裕昭、土門 邦廣

(傍聴者) なし

議事日程 1 開 会
2 会議録署名委員の指名
3 協議(ブレインストーミングの手法を用いて)
テーマ 八幡地域の『光るもの』は何があるか
八幡地域に『あったらいいもの』は何か
4 その他
5 閉 会

【協議の概略及びその結果】

(A・B) 2つのグループに分かれて、ブレインストーミングで①他の地域に誇るべき八幡地域の『光るもの』②八幡地域に『あったらいいもの』について、協議を行った。

今回のブレインストーミングの意見と第2回会議の際に各委員から提案された意見をもとに、第4回会議で市長懇談会への提案内容を協議することとした。

1 開 会

○信夫効次副会長

委員1名の欠席、13名を確認。協議会の設立を報告する。

2 会議録署名人指名

池田 洋 委員より了解いただく。

3 あいさつ

○議長(池田満好 会長)

最近はやっと秋を感じられるようになった。しかしながら、全国的にはまだ真夏日が続き、過去最高の暑さとなっている。隣県の秋田市では集中豪雨による災害が発生し、反面、当地域では7月から雨が降っていない。稲作への影響、冬季間の積雪も心配されている。

温暖化により様々な心配ごとは絶えないが、今後ともよろしくお願ひしたい。

4 協 議

○議長(池田満好 会長)

事務局のブレインストーミングの説明に合わせ、まずは「八幡地域の『光るもの』は何があるか」、続いて「八幡地域に『あったらいいもの』は何か」について協議します。

【Aグループ】 進行:池田支所長

池田義則、土井礼子、阿部彩人、池田修、御船浩弥、池田満好

【Bグループ】 進行:加藤補佐

池田洋、小松茂、佐藤良平、後藤正一、加藤隆子、小野良文、信夫効次

○事務局(土門邦廣)

ブレインストーミングの手順、注意事項について説明。

各委員から提言いただいていた内容のうち、以下の10項目をブレインストーミングのキーワードとした。

- ・災害対策
- ・避難所
- ・デマンドタクシー
- ・鳥海山・飛島ジオパーク
- ・鳥海高原家族旅行村
- ・移住定住促進
- ・空き家対策
- ・荒瀬川の整備
- ・安田バイパス
- ・除雪ボランティア

各チームでの協議が開始され、意見交換がなされた。

各チームの結果は次ページからのとおり。

○八幡地域の「光るもの」は何があるか

Aグループ

伝統、コミュニティ

- 大沢の『大』文字
- さんど小屋
- 青沢獅子踊り
- 大沢の太鼓
- 鉄門海の石碑
- 奴振り（市条、観音寺）
- 軒下に車をつるす文化（お盆）

- 庄内弁
- 良い人がたくさんいる
- 地域コミュニティー

●移住・定住促進（委員提言）

食べ物

- 米
- 水
- 日本酒
- 山菜
- マコモダケ
- 沼えび
- 川ガニ、モズクガニ
- カジカ
- 市条の梨

場所

- たわわ
- 日向里かふえ（地域で頑張っている）
- の様な（青沢）
- グラウンドゴルフ場（八森）
- ゆりんこ

自然

- 鳥海山（眺めていると落ち着く）
- 鳥海山（八幡のシンボル、ふるさと）
- 鳥海山（心が洗われる）
- 鳥海山（豊かな自然）
- 鳥海山麓の大自然む（自然の雄大さ）
- 家族旅行村（北海道にも負けない）
- 家族旅行村、鳥海山荘
- 風と土の美術館（家族旅行村）
- 鳥海高原家族旅行村（委員提言）
- 鳥海山・飛鳥ジオパーク（委員提言）

- 不動の滝（滝がきれい）
- 不動の滝（豊かな自然）
- 玉簾れの滝（植物、草花の宝の山）
- 玉簾れの滝（豊かな自然）
- ライトアップ（地域の力）
- 青沢峡

- 田園風景（豊かな自然）
- 庄内平野の田んぼ
- 舞鶴公園（山野草がきれい）
- 八森自然公園（展望台からの眺めが最高）
- 鶴間池（山野草がきれい）
- じゅんさい沼

- 荒瀬川、日向川（清流）
- 荒瀬川（きれいな水）
- 荒瀬川の桜（感動する）
- 荒瀬川の整備（委員提言）

○ … プレインストーミングで出された意見

● … 各委員より提言いただいていた内容

地域文化

- 福山神楽（未来に残したいから）
- 奴振り

おいしい

- 米
- 水
- 山菜
- タケノコ
- じゅんさい（生で調理するとうまい）
- 梨
- 柿
- 大台野そば

鳥海

- 鳥海山（唯一無二）
 - 鳥海山（高山植物がきれい）
 - 鳥海山（風光明媚）
 - 鳥海山（秋田県側より山形県側が良い）
 - 玉簾れの滝（落差がある）
 - 鶴間池（景色が良い）
 - 鳥海高原家族旅行村（委員提言）
 - 鳥海山・飛鳥ジオパーク（委員提言）
- 猛禽類保護センター

里山

- ゲンジボタル
 - 里山の生き物
 - 日向川、荒瀬川の生態系
 - 田園風景（多様な生き物）
 - 荒瀬川の水（酒田市内の水は濁っている）
 - 豊かな自然
 - 自然（ウォーキングコースに良い）
 - 八森公園（身近に貴重な植物）
 - 荒瀬川の整備（委員提言）
- 水田

○ … ブレインストーミングで出された意見

● … 各委員より提言いただいていた内容

○ブレインストーミングの結果を受けて、事務局のまとめ

両グループともに、八幡地域の『光るもの』については、鳥海山・玉簾の滝・荒瀬川・田園風景などの「自然環境や里山の風景」、奴振り・福山神楽・青沢獅子踊りなどの「伝統文化」、おいしい水・米・日本酒・山菜など「食べ物」が共通の意見としてあげられた。

各委員より提言いただいていた内容としては、「鳥海高原家族旅行村」や「鳥海山・飛鳥ジオパーク」「荒瀬川の整備」というキーワードが共通して利用されている。

特徴的な点として、チームAで伝統・コミュニティという囲いの中に、委員からの提案議題である「移住・定住促進」が含まれ、庄内弁、良い人がたくさんいるなどと共に関連付けられている。

○八幡地域に『あったらいいもの』は何か

Aグループ

交流

- 〇伝統文化(奴振り、神楽、獅子踊り)の体験交流会
- 〇方言(会話)教室
- 〇(八幡住民の)若者の交流会
- 〇高齢者の集いの場(コミセン近くにカフェ)
- 〇宴会場(大勢で食事、飲酒できる場所)

自然を生かす

- 〇ニジマス、沢がにの養殖
- 〇カブトムシ、クワガタムシの養殖場
- 〇ビオトープ(生き物の保護)

職場

- 〇若い人が就職できる(人口減少)
- 〇働ける場所

- 〇再生可能エネルギー資源

再生

- 〇プール(大沢コミセン)をじゅんさい沼に
- 〇耕作放棄地を駐車場に

再生

- 〇やわた空き家情報サイト(We b)
- **空き家対策(委員提言)**

- **災害対策(委員提言)**
- **避難所(委員提言)**
- **除雪ボランティア(委員提言)**

観光(お金を稼ぐ)

- 〇宿泊施設(ホテル、旅館)
- 〇八森公園(宿泊施設)
- 〇キャンプ場(オートキャンプ場)
- 〇子供の遊び場(冬でも雪遊びできる)
- 〇足湯(屋外)
- 〇アスレック(自然を利用した場)
- 〇100km以上のサイクリングロード(自然)
- 〇映画館

- 〇獣肉(ジビエ)の処理加工所
- 〇共同加工所(飲み物)

- 〇地域の食材を出す飲食店
- 〇郷土料理、山菜料理を食べられる店
- 〇里山保全のための山菜園(有料)
- 〇山菜 ネット販売
- 〇八森公園にカフェ
- 〇玉簾の滝の産直にそばや山菜の天ぷら
- 〇地域でお金を稼ぐ、観光促進
- 〇源平しだれ花桃
- 〇やわた方言手ぬぐい
- 〇鉄門海石碑マップ
- 〇鳥海八幡アンセム(賛歌)
- 〇COSTCO

交通

- 〇自動運転バス
- 〇タクシーの営業所
- **デマンドタクシー(委員提言)**
- **安田バイパス(委員提言)**

○ … プレインストーミングで出された意見

● … 各委員より提言いただいていた内容

既存設備

- 今あるものを活かす
- 林道
- 奥山林道の整備（鳥海ダムとのつながり）
- 耕作放棄地解消 支援、互助

移住定住

- 八幡マッチングアプリ
- 若い人の職場
- 結婚祝い金（八幡定住）
- 移住定住促進（委員提言）

空き家対策

- 空き家パンフ
- 空き家対策システム
- 空き家対策（委員提言）

除雪ボランティア

- 独居老人支援システム
- オンデマンド除雪システム
- 除雪ボランティア（委員提言）

- 地域融雪暖房システム

- 災害対策（委員提言）
- 避難所（委員提言）

遊び

- キャンプ場
- オートキャンプ場
- 散歩、サイクリングコース
- いも煮会 場所

- 子供の遊び場
- 旅行村の遊具（子供用）
- フィールドアスレチック
- プール
- 筋トレ施設

食・鳥獣対策

- 獣肉（ジビエ）の処理施設
- ご当地サーモン養殖所

- 八幡をアピールする料理（四季ごと）
- 鹿、熊肉を食べる会

- 住民中心の産直

- 鳥獣対策補助

デマンドタクシー

- 交通手段
- 通勤、通学補助
- デマンドタクシーの休日利用
- デマンドタクシー（白タクシステム）
- デマンドタクシー（委員提言）

- 安田バイパス（委員提言）

- … ブレインストーミングで出された意見
- … 各委員より提言いただいていた内容

○ブレインストーミングの結果を受けて、事務局のまとめ

両グループともに、『あったらいいもの』についても類似性があると共に、事前テーマであった『光るもの』との関連性が認められた。

両グループ共通してあげられたものとして、「交通手段の改善」に関する事項、「耕作放棄地の再生や既存施設(空き家対策を含む)の再利用」「獣肉(ジビエ)の加工処理施設や食べ物」「働く場所」に関するものがあった。

また、共通の意見として両グループから提出されており、かつ『光るもの』との関連性が大きいものとして「自然環境や里山の風景」の関係で、キャンプ場やオートキャンプ場、フィールドアスレチック、自然環境を生かしての養殖場などがあげられた。

各委員より提言いただいていた内容としては、「デマンドタクシー」や「安田バイパス」「空き家対策」「除雪ボランティア」などのキーワードが利用されている。

特徴的な点として、Aグループでは『光るもの』に結びつけたキーワード(委員提言)「移住・定住促進」が、Bグループでは『あったらいいもの』にあげられ、「若い人の職場や結婚祝い金」、「八幡のマッチングアプリ」などと同じ囲いとして「移住定住」といった名称でまとめられている。人口減少などが課題とされるなか、移住するには良い地域であっても、生活面での支援や整備を必要としている現状が感じられた。

また、Bグループで除雪ボランティアという囲いの中に、キーワード(委員提言)の「除雪ボランティア」が含まれ、独居老人支援システムと共に関連付けられている。買い物支援や交通問題などと共に、中山間地域における高齢者支援の必要性が見て取れる。

5 その他

○事務局(池田裕子 支所長)

八幡小学校6年生の総合学習で、八幡地域の地域振興の状況を学習したり、鳥海八幡中学校1年生が各コミュニティ振興会を訪問し、自分たちが地域でできることを学習・発表するなど、地域の子どもたちが積極的に「地域振興」について学ぶ機会が増えている。

○阿部彩人 委員

総合学習の一環で、八幡小学校6年の「八幡地域振興」に関する発表会が12月に予定されている。協議会委員も見学できるよう、次回その件についてもお伝えしたい。

6 閉会

○信夫効次 副会長

次回開催予定は11月下旬。引き続きよろしくお願ひしたい。